

学校だより

第6号

R7年10月23日発行

しもはら

文責

校長：森山 泉恵

朝夕の空気にひんやりとした秋の気配を感じるようになりました。

運動会が終わった後も、様々な行事や体験を通して友達と協力し挑戦する姿が多く見られます。日々の小さな成長を温かく見守りながら、これからも学校全体で子供たちを支えていきたいと思いますので、引き続きご支援をお願いいたします。

心を燃やせ・・・R7運動会

雨天順延のため10月2日になった運動会は、お陰様で晴天のもと開催できました。たくさんの方々に応援いただき、児童もパワー全開全力勝負できたようです。

【児童の振り返り】・・・ほんの一部ですがご紹介します。

- ・ダンスを家でたくさん練習したから、間違えないで踊れました。運動は苦手だけど、これからもがんばりたいと思いました。
- ・おもいっきり楽しんで種目ができた。学習発表会などで、「楽しむ」をモットーにしていきたい。
- ・役目を果たし全力で応援できた。正直、みんなへの応援が楽しかった。負けても心が「やり切った」みたいになって楽しかった。
- ・ダンスで練習の時より上手くできて楽しかった。リレーで負けて悔しかった。勝っても負けてもあきらめずにがんばりました。これからも、仲間と協力して、下原小を前よりも良くしていきたいと思います。

【保護者アンケート結果】

1. 子供たちは、競技や係活動に主体的に取り組めたか。

とても思う 72.4% 思う 25.9% あまり思わない 1.7% 思わない 0%

2. 子供たちは、失敗や困難があっても仲間と協力して乗り越えようとしたか。

とても思う 67.2% 思う 32.8% あまり思わない 0% 思わない 0%



ほんわかデー～20周年記念行事～

10月16日、ほんわかデーが開催されました。本校の読み聞かせボランティア「ほんわか」の設立20周年を祝い、ほんわかの皆さんと図書委員会の皆さんのが企画・進行してくれました。この企画は、以前、ほんわかが定期的に開催していた工作イベントを真似たもので、ほんわかの皆さん「子供たちを楽しませたい」という思いから生まれたものです。



ほんわかの高橋さん

そのため、ずいぶん前から工作の材料を準備したり、図書委員の児童と打ち合わせをしたりと、ほんわかのさんは何度も学校に足を運んでくれました。

当日は万華鏡・びよんびよんガエルの工作や、ブンブンゴマ・びっくりぼう・紙でっぽう等の体験遊びの各コーナーを、児童が自由に行き来しながら、本当に楽しそうに仲良く遊ぶことができました。

20年もの長きにわたり、ずっと読み聞かせボランティアを続けられたことは、本当にすばらしいことです。読み聞かせを通して、子供たちに愛情をたっぷり注ぎ続けてくれたことを心からありがとうございました。



ボランティアさん、ありがとうございます

読み聞かせボランティアのほんわかさん以外にも、学習ボランティアや外部講師が本校の教育を支えてくれます。ボランティアさんたちとのコミュニケーションを通して、児童はより豊かな体験を得ることができます。ありがとうございます。



ミシンボランティア(5年)



栄養教諭の食育指導(4年)



茶道教室(6年)